

プログラム

9月28日(土) 1日目

9:25~10:00 一般演題1「中皮腫の診断・治療」

座長：南 俊行（兵庫医科大学 医学部 血液・呼吸器内科学）
猪又 崇志（北海道中央労災病院 内科）

1-1 二相性胸膜中皮腫に対する術前化学療法が劇的に奏効した一例

○吉山 和俊¹⁾、谷口 寛和^{1,2)}、赤城 和優^{1,2)}、朝野 寛視¹⁾、松尾 緑¹⁾、行徳 宏¹⁾、
竹本 真之輔¹⁾、黒濱 大和³⁾、小畑 智裕⁴⁾、谷口 大輔⁴⁾、土肥 良一郎⁴⁾、
宮崎 拓郎⁴⁾、松本 桂太郎⁴⁾、芦澤 和人²⁾、迎 寛¹⁾

¹⁾長崎大学病院 呼吸器内科、²⁾長崎大学病院 がん診療センター、

³⁾長崎大学原爆後障害医療研究所 原研試料室、⁴⁾長崎大学病院 腫瘍外科

1-2 胸膜中皮腫に対するイピリウムマブ+ニボルマブ併用療法後における化学療法の検討

○三上 浩司^{1,2)}、大搦 泰一郎^{1,2)}、藤本 大智^{1,2)}、柗木 芳樹¹⁾、多田 陽郎¹⁾、
東山 友樹¹⁾、徳田 麻祐子¹⁾、清田 穰太郎¹⁾、近藤 孝憲¹⁾、神取 恭史¹⁾、
太田 博章¹⁾、村田 卓嗣¹⁾、加藤 瑞貴¹⁾、森 麻子¹⁾、高橋 良^{1,2)}、南 俊行^{1,2)}、
栗林 康造^{1,2)}、木島 貴志^{1,2)}

¹⁾兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学、²⁾兵庫医科大学 医学部 胸部腫瘍学特定講座

1-3 悪性中皮腫患者におけるがんゲノムプロファイリング検査の有用性と臨床的特徴と予後の役割の検討：単施設での検討と文献的考察

○加藤 有加¹⁾、二宮 崇¹⁾、原田 大二郎¹⁾、高畑 浩之²⁾、梶原 猛史³⁾、
仁科 智裕³⁾、寺本 典弘²⁾、上月 稔幸¹⁾

¹⁾国立病院機構四国がんセンター 呼吸器内科、²⁾国立病院機構四国がんセンター 病理診断科、

³⁾国立病院機構四国がんセンター 消化器内科

1-4 EUS-FNAで診断した悪性胸膜中皮腫の一例

○滝 貴大、小田 尚廣、辻 涼子、岡 智彦、砂田 有哉、下西 惇、三谷 玲雄、
高田 一郎、皿谷 洋祐

福山市民病院 内科

1-5 当院の胸膜中皮腫の治療におけるプラチナ製剤+ペメトレキセド投与後のペメトレキセドによる維持療法の実施状況について

○坂下 博之^{1,2)}、石川 氷介²⁾、安井 渉²⁾、熊谷 隆²⁾、山本 遼²⁾、鴨志田 達彦²⁾、
安田 武洋²⁾、富永 慎一郎²⁾、夏目 一郎²⁾、石川 善啓³⁾、諸星 隆夫³⁾

¹⁾横須賀共済病院 化学療法科、²⁾横須賀共済病院 呼吸器内科、³⁾横須賀共済病院 呼吸器外科

10:05~11:05 共催セミナー

座長：青江 啓介（独立行政法人国立病院機構山口宇部医療センター）

中皮腫に対する免疫療法 (Nivolumab ± Ipilimumab)

○木島 貴志

兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学、同 胸部腫瘍学特定講座

共催：小野薬品工業株式会社／ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

11:10~11:52 一般演題2「新規治療」

座長：関戸 好孝（愛知県がんセンター研究所）

瀧川奈義夫（川崎医科大学 総合内科学 4）

2-1 核輸送阻害剤はO-GlcNAc修飾が亢進した中皮腫細胞に対して抗腫瘍効果を示す

○向井 智美¹⁾、佐藤 龍洋¹⁾、亀井 保博²⁾、加藤 輝²⁾、三城 恵美^{3,4)}、
青木 正博⁴⁾、藪田 紀一⁵⁾、廣島 健三^{6,7)}、関戸 好孝¹⁾

¹⁾愛知県がんセンター研究所 分子腫瘍学分野、

²⁾基礎生物学研究所 超階層生物学センター バイオイメージング解析室、

³⁾名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所 分子構造センター、

⁴⁾愛知県がんセンター研究所 がん病態生理学分野、⁵⁾大阪大学微生物病研究所、

⁶⁾東京女子医科大学 八千代医療センター 病理診断科、⁷⁾千葉大学大学院医学研究院 遺伝子生化学

2-2 核内移行する抗CD26ヒト化モノクローナル抗体を用いた中皮腫に対する新規抗体薬剤複合体ADC療法の橋渡し研究

○山田 健人、林 睦

埼玉医科大学 医学部 病理学

2-3 胸膜中皮腫に対するヒト化CD26抗体とPD-1抗体との新規併用療法の開発

○波多野 良¹⁾、伊藤 匠¹⁾、山田 健人²⁾、大沼 圭¹⁾、青江 啓介³⁾、藤本 伸一⁴⁾、
岸本 卓巳⁵⁾、金子 有太郎⁶⁾

¹⁾順天堂大学大学院医学研究科 免疫病・がん先端治療学講座、²⁾埼玉医科大学 医学部 病理学、

³⁾山口宇部医療センター 腫瘍内科、⁴⁾岡山労災病院 腫瘍内科、⁵⁾岡山水清会病院、

⁶⁾ワイズ・エー・シー株式会社

2-4 悪性中皮腫細胞を用いたTEAD阻害剤K-975の効果と耐性機序の解析

○井田 梨沙¹⁾、佐藤 龍洋¹⁾、赤尾 謙²⁾、関戸 好孝¹⁾

¹⁾愛知県がんセンター研究所 分子腫瘍学分野、²⁾藤田医科大学病院 呼吸器内科

2-5 ヒト悪性中皮腫細胞株に対する遺伝子導入iPSC由来NK細胞(HLCN061)の抗腫瘍効果

○後藤 久美子¹⁾、佐藤 優香¹⁾、正 瑠美子¹⁾、高橋 隆大¹⁾、宮田 琴子¹⁾、
長谷川 雄大¹⁾、上杉 紀子¹⁾、竹野 友理子¹⁾、西垣 扶佐子¹⁾、木村 博信¹⁾、
松本 成司²⁾、田村 康一¹⁾

¹⁾株式会社へリオス、²⁾兵庫医科大 呼吸器外科

2-6 当院における中皮腫に対する遺伝子パネル検査の現状

○大搦 泰一郎^{1,2)}、森 麻子¹⁾、加藤 瑞貴¹⁾、村田 卓爾¹⁾、大田 博章¹⁾、
神取 恭史¹⁾、近藤 孝憲¹⁾、清田 穰太郎¹⁾、東山 友樹¹⁾、徳田 麻佑子¹⁾、
多田 陽郎¹⁾、柘木 芳樹^{1,2)}、堀尾 大介^{1,2)}、藤本 大智^{1,2)}、三上 浩司^{1,2)}、
高橋 良^{1,2)}、南 俊行^{1,2)}、栗林 康造^{1,2)}、木島 貴志^{1,2)}

¹⁾兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学、²⁾兵庫医科大学 医学部 胸部腫瘍学特定講座

12:00～13:00 ランチョンセミナー 1

座長：廣島 健三（千葉大学大学院医学研究院）

石綿関連肺胸膜病変の画像診断

○加藤 勝也

川崎医科大学総合医療センター 放射線科

共催：独立行政法人環境再生保全機構

13:05～13:20 第6回 通常総会

13:25～14:00 一般演題3「症状緩和・QOL」

座長：山根 弘路（川崎医科大学 総合内科学 4）

小澤 聡子（横浜労災病院 アスベスト疾患ブロックセンター）

3-1 胸膜中皮腫による心タンポナーデに対し心膜開窓術を行った5例の成績

○中村 晃史¹⁾、橋本 昌樹¹⁾、黒田 鮎美¹⁾、竹ヶ原 京志郎¹⁾、福田 章浩¹⁾、
松本 成司¹⁾、近藤 展行¹⁾、木島 貴志²⁾、長谷川 誠紀³⁾、舟木 壮一郎¹⁾

¹⁾兵庫医科大学 呼吸器外科、²⁾兵庫医科大学 呼吸器・血液内科学、³⁾宝塚市立病院 呼吸器外科

3-2 悪性胸膜中皮腫患者の診断から1年間のQOLの推移と予後の関連

○尾瀬 功¹⁾、上月 稔幸²⁾、青江 啓介³⁾、長松 康子⁴⁾、小澤 聡子⁵⁾、栗林 康造⁶⁾、
堀田 勝幸⁷⁾、西村 泰光⁸⁾、岸本 卓巳⁹⁾、藤本 伸一¹⁰⁾

¹⁾愛知県がんセンター がん情報・対策研究分野、²⁾四国がんセンター 臨床研究センター、

³⁾山口宇部医療センター 総括診療部、⁴⁾聖路加国際大学・大学院 看護学研究科、

⁵⁾横浜労災病院 アスベスト疾患ブロックセンター、⁶⁾兵庫医科大学 呼吸器・血液内科学、

⁷⁾岡山大学病院 新医療研究開発センター 臨床研究部、⁸⁾川崎医科大学 衛生学、

⁹⁾アスベスト疾患研究・研修センター、¹⁰⁾岡山労災病院 腫瘍内科

3-3 胸膜中皮腫患者への在宅医療導入を促進するケアコーディネーションプログラムの実践報告

○長松 康子¹⁾、池田 理恵²⁾

¹⁾聖路加国際大学大学院 看護学研究科、²⁾NPO法人じん肺・アスベスト被災者救済基金

3-4 英国・中皮腫ナースの活動：日本の看護ケアへの示唆

○南 翔子¹⁾、石川 奈名²⁾、野口 富美子³⁾、長松 康子⁴⁾、岡部 和倫⁵⁾

¹⁾ベルランド総合病院 呼吸器センター病棟、²⁾ベルランド総合病院 緩和ケア病棟、

³⁾ベルランド総合病院 看護部、⁴⁾聖路加国際大学大学院 看護学研究科、

⁵⁾ベルランド総合病院 呼吸器外科

3-5 「胸膜中皮腫患者のための療養手帳」の開発

○長松 康子¹⁾、青江 啓介²⁾、尾瀬 功³⁾、岸本 卓巳⁴⁾、栗林 康造⁵⁾、上月 稔幸⁶⁾、
小澤 聡子⁷⁾、西村 泰光⁸⁾、堀田 勝幸⁹⁾、藤本 伸一¹⁰⁾

¹⁾聖路加国際大学大学院 看護学研究科、²⁾山口宇部医療センター 腫瘍内科、

³⁾愛知県がんセンター研究所 がん情報・対策研究分野、⁴⁾アスベスト疾患研究・研修センター、

⁵⁾兵庫医科大学 呼吸器・血液内科学、⁶⁾四国がんセンター 臨床研究センター、

⁷⁾横浜労災病院 アスベスト疾患ブロックセンター、⁸⁾川崎医科大学 衛生学、

⁹⁾岡山大学病院 新医療研究開発センター 臨床研究部、¹⁰⁾岡山労災病院 腫瘍内科

14:10～15:10 アフタヌーンセミナー

座長：別所 昭宏（岡山赤十字病院 呼吸器内科）

高齢者における進行非小細胞肺がんのがん薬物療法とその個別化を考える

○大熊 裕介

国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科

共催：中外製薬株式会社

15:15～15:30 一般社団法人中皮腫治療推進基金の紹介とご報告

一般社団法人中皮腫治療推進基金、学術研究助成プログラムを開始 中皮腫治療の発展を目指して！

○中川 和彦

一般社団法人中皮腫治療推進基金 理事長

15:30～16:12 一般演題4「石綿関連疾患」

座長：玄馬 顕一（中国中央病院 呼吸器内科）

辰田 仁美（和歌山労災病院 呼吸器内科）

4-1 びまん性胸膜肥厚患者の右心不全と予後

○尾瀬 功¹⁾、岸本 卓巳²⁾、上月 稔幸³⁾、青江 啓介⁴⁾、小澤 聡子⁵⁾、栗林 康造⁶⁾、
堀田 勝幸⁷⁾、長松 康子⁸⁾、西村 泰光⁹⁾、藤本 伸一¹⁰⁾

¹⁾愛知県がんセンター研究所 がん情報・対策研究分野、²⁾アスベスト疾患研究・研修センター、

³⁾四国がんセンター 臨床研究センター、⁴⁾山口宇部医療センター 総括診療部、

⁵⁾横浜労災病院 アスベスト疾患ブロックセンター、⁶⁾兵庫医科大学 呼吸器・血液内科学、

⁷⁾岡山大学病院 新医療研究開発センター 臨床研究部、⁸⁾聖路加国際大学・大学院 看護学研究科、

⁹⁾川崎医科大学 衛生学、¹⁰⁾岡山労災病院 腫瘍内科

4-2 退職後の石綿肺の進展について -石綿工場従業員の追跡調査-

○田村 猛夏

高の原中央病院 内科

4-3 良性石綿胸水の歴史と鑑別診断について

○三浦 溥太郎、上原 隆志

横須賀市立うわまち病院 呼吸器内科

4-4 画像判定所見と石綿小体数の相関に関する研究

○加藤 勝也¹⁾、宮本 聡志²⁾、高尾 総司²⁾、芦澤 和人³⁾、岸本 卓巳⁴⁾

¹⁾川崎医科大学総合医療センター 放射線科、²⁾岡山大学医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学、

³⁾長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床腫瘍学、

⁴⁾アスベスト疾患研究・研修センター(現所属 岡山水清会病院)

4-5 当初肉腫様胸膜中皮腫と診断されICI治療後に完全切除し得た巨大未分化多形肉腫の1例

○中村 晃史¹⁾、栗林 康造²⁾、福田 章浩¹⁾、竹ヶ原 京志郎¹⁾、黒田 鮎美¹⁾、

橋本 昌樹¹⁾、松本 成司¹⁾、近藤 展行¹⁾、山崎 隆³⁾、廣田 誠一³⁾、

木島 貴志²⁾、長谷川 誠紀⁴⁾、舟木 壮一郎¹⁾

¹⁾兵庫医科大学 呼吸器外科、²⁾兵庫医科大学 呼吸器・血液内科学、³⁾兵庫医科大学 病院病理部、

⁴⁾宝塚市立病院 呼吸器外科

4-6 胸膜中皮腫と他の悪性腫瘍罹患例の検討

○恐田 尚幸¹⁾、青江 啓介²⁾、米澤 恒成¹⁾、渡邊 倫哉¹⁾、久本 優佳里¹⁾、

上原 翔¹⁾、兼定 晴香¹⁾、末竹 諒¹⁾、坂本 健次¹⁾、近森 研一²⁾、前田 忠士²⁾、

岡田 真典³⁾、沖田 理貴³⁾、井野川 英利³⁾、亀井 治人⁴⁾

¹⁾国立病院機構山口宇部医療センター 呼吸器内科、

²⁾国立病院機構山口宇部医療センター 腫瘍内科、

³⁾国立病院機構山口宇部医療センター 呼吸器外科、⁴⁾国立病院機構山口宇部医療センター 内科

16:20~16:50 教育講演

座長：木島 貴志(兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学、同 胸部腫瘍学特定講座)

悪性中皮腫を始めとした悪性腫瘍における遺伝子異常が導くがん免疫治療抵抗性の詳細解明

○熊谷 尚悟

国立がん研究センター研究所 腫瘍免疫研究分野

16:50~17:25 一般演題5「外科・集学的治療」

座長：橋本 昌樹(兵庫医科大学 呼吸器外科)

三村 剛史(NHO 呉医療センター 呼吸器外科)

5-1 胸膜切除剥皮術(P/D)の術後管理の要点

○岡部 和倫、今本 皓介、古河 奈央、小松 弘明

ベルランド総合病院 呼吸器外科

5-2 当科における全身麻酔下胸膜生検の安全性の検討

○竹ヶ原 京志郎¹⁾、橋本 昌樹¹⁾、福田 章浩¹⁾、中村 晃史¹⁾、黒田 鮎美¹⁾、

松本 成司¹⁾、近藤 展行¹⁾、長谷川 誠紀^{1,2)}、舟木 壮一郎¹⁾

¹⁾兵庫医科大学 呼吸器外科、²⁾宝塚市立病院 呼吸器外科

5-3 胸膜中皮腫に対する胸膜外肺全摘術を含む集学的治療で、5年以上生存例と6カ月未満死亡例の比較

○岡部 和倫、今本 皓介、古河 奈央、小松 弘明

ベルランド総合病院 呼吸器外科

5-4 悪性胸膜中皮腫に対するラジオ波凝固療法の初期経験

○児玉 大志¹⁾、谷口 純一¹⁾、小笠原 篤¹⁾、加古 泰一¹⁾、高木 治行¹⁾、
橋本 昌樹²⁾、栗林 康造³⁾、舟木 壮一郎²⁾、木島 貴志³⁾、山門 亨一郎¹⁾
¹⁾兵庫医科大学 放射線科、²⁾兵庫医科大学 呼吸器内科、³⁾兵庫医科大学 呼吸器外科

5-5 右悪性胸膜中皮腫に対して免疫治療後サルベージ手術を行い病理学的完全奏効を認めた1例

○田中 完治、森 将鷹、金勝 樹力、長南 明莉、富安 祐太郎、山田 侃、
武 伸行、橋本 鉄平、藤田 康博、吉松 克真、根本 由希子、松宮 弘喜、
竹中 賢、黒田 耕志、田中 文啓
産業医科大学病院 呼吸器・胸部外科(産業医科大学 第2外科)

17:30~18:20 シンポジウム1「新TNM分類で中皮腫の診断・治療はどう変わるか」

座長：長谷川誠紀(宝塚市立病院 呼吸器外科)

芦澤 和人(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床腫瘍学分野)

S1-1 新TNM分類に基づく画像診断

○芦澤 和人
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床腫瘍学分野

S1-2 当院における中皮腫外科治療の検討

○野津田泰嗣
東北大学病院 呼吸器外科

S1-3 新TNM分類で中皮腫の診断・治療はどう変わるか～内科の立場から

○上月 稔幸
国立病院機構四国がんセンター 呼吸器内科

8:20~9:09

一般演題6「免疫療法」

座長：上月 稔幸（国立病院機構四国がんセンター 呼吸器内科）

吉田 達哉（国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科）

6-1 悪性中皮腫に対する免疫チェックポイント阻害薬の有害事象と効果は相関する

○田村 朋季、白羽 慶祐、小柳 太作、梅野 貴裕、西井 和也、久山 彰一
NHO 岩国医療センター 呼吸器内科

6-2 胸膜中皮腫における免疫チェックポイント阻害薬の治療効果予測因子としての好中球・リンパ球比の有用性についての検討

○原田 愛子^{1,2)}、大搦 泰一郎^{3,4)}、中村 豪志²⁾、久保田 亜紀^{3,5)}、神取 恭史³⁾、
近藤 孝憲³⁾、清田 穰太郎³⁾、徳田 麻佑子³⁾、東山 友樹³⁾、多田 陽郎³⁾、
祢木 芳樹^{3,4)}、堀尾 大介^{3,4)}、藤本 大智^{3,4)}、三上 浩司^{3,4)}、高橋 良^{3,4)}、
南 俊行^{3,4)}、栗林 康造^{3,4)}、木島 貴志^{3,4)}

¹⁾兵庫医科大学大学院医学研究科、²⁾兵庫医科大学病院 薬剤部、

³⁾兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学、⁴⁾兵庫医科大学 医学部 胸部腫瘍学特定講座、

⁵⁾京都大学大学院医学研究科 医学統計生物情報学

6-3 胸膜中皮腫に対する免疫チェックポイント阻害薬再投与症例の検討

○徳田 麻佑子¹⁾、大搦 泰一郎^{1,2)}、久保田 亜紀¹⁾、近藤 孝憲¹⁾、神取 恭史¹⁾、
清田 穰太郎¹⁾、東山 友樹¹⁾、祢木 芳樹^{1,2)}、堀尾 大介^{1,2)}、藤本 大智^{1,2)}、
三上 浩司^{1,2)}、南 俊行^{1,2)}、高橋 良^{1,2)}、栗林 康造^{1,2)}、木島 貴志^{1,2)}

¹⁾兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学、²⁾兵庫医科大学 医学部 胸部腫瘍学特定講座

6-4 悪性胸膜中皮腫 (MPM) と非小細胞肺癌 (NSCLC) におけるNivolumab+Ipilimumab併用療法 (Nivolpi) による早期免疫関連有害事象の相違

○田村 旺子^{1,2)}、東山 量子¹⁾、吉田 達哉¹⁾、井川 由季子¹⁾、新野 祐樹¹⁾、
大熊 裕介¹⁾、後藤 悌¹⁾、堀之内 秀仁¹⁾、山本 昇¹⁾、大江 裕一郎¹⁾

¹⁾国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科、²⁾国立国際医療研究センター 呼吸器内科

6-5 ニボルマブ治療奏効時の悪性胸膜中皮腫症例に観察されたNK細胞における特徴的遺伝子発現動態の実験的検証

○西村 泰光¹⁾、山内 明²⁾、亀崎 彩紗¹⁾、上月 稔幸³⁾、藤本 伸一⁴⁾、伊藤 達男¹⁾

¹⁾川崎医科大学 衛生学、²⁾川崎医科大学 生化学、³⁾四国がんセンター 呼吸器内科、

⁴⁾岡山労災病院 腫瘍内科

6-6 胸膜中皮腫に対するIpilimumab + Nivolumab投与症例の検討

○渋谷 駿¹⁾、浦田 望¹⁾、根本 大士¹⁾、諸星 隆夫¹⁾、石川 善啓¹⁾、夏目 一郎²⁾、
坂下 博之³⁾、矢毛石 眞由美⁴⁾、徳山 宣⁴⁾

¹⁾横須賀共済病院 呼吸器外科、²⁾横須賀共済病院 呼吸器内科、³⁾横須賀共済病院 化学療法科、

⁴⁾横須賀共済病院 病理診断科

6-7 超高齢者悪性胸膜中皮腫患者に対するイピリムマブ+ニボルマブの使用経験

○大搦 泰一郎^{1,2)}、神取 恭史¹⁾、森 麻子¹⁾、加藤 瑞貴¹⁾、村田 卓嗣¹⁾、
大田 博章¹⁾、近藤 孝憲¹⁾、清田 穰太郎¹⁾、東山 友樹¹⁾、徳田 麻佑子¹⁾、
多田 陽郎¹⁾、柁木 芳樹^{1,2)}、堀尾 大介^{1,2)}、藤本 大智^{1,2)}、三上 浩司^{1,2)}、
高橋 良^{1,2)}、南 俊行^{1,2)}、栗林 康造^{1,2)}、木島 貴志^{1,2)}

¹⁾兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学、²⁾兵庫医科大学 医学部 胸部腫瘍学特定講座

9:15～10:05 シンポジウム2「中皮腫の新規治療開発・導入への課題」

座長：藤本 伸一（岡山労災病院 呼吸器内科・腫瘍内科）

青江 啓介（独立行政法人国立病院機構山口宇部医療センター）

S2-1 中皮腫薬物療法の最前線：特異な環境下での喫緊な課題

○栗林 康造

兵庫医科大学 中皮腫センター

S2-2 希少がんの治療開発の課題

○後藤 悌

国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科

S2-3 希少がんの医薬品開発 ～規制当局の立場から～

○青井 陽子

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 新薬審査第五部

S2-4 中皮腫患者から見た治療の現状と課題について

○平田 勝久

NPO法人中皮腫サポートキャラバン隊

10:05～10:54 一般演題7「病理・基礎研究」

座長：河原 邦光（神戸大学大学院医学研究科 地域連携病理学）

谷野美智枝（旭川医科大学病院 病理部・病理診断科）

7-1 悪性胸膜中皮腫における殺細胞性抗がん剤が免疫微小環境へ及ぼす影響の検討

○福田 滉仁^{1,3,4)}、吉田 達哉¹⁾、熊谷 尚悟³⁾、増田 健¹⁾、新野 祐樹¹⁾、
大熊 裕介¹⁾、後藤 悌¹⁾、堀之内 秀仁¹⁾、山本 昇¹⁾、高山 浩一⁴⁾、
渡辺 俊一²⁾、大江 裕一郎¹⁾

¹⁾国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科、²⁾国立がん研究センター中央病院 呼吸器外科、

³⁾国立がん研究センター中央病院 腫瘍免疫分野、⁴⁾京都府立医科大学 医学研究科 呼吸器内科学

7-2 悪性中皮腫細胞における細胞表面ビメンチンおよび細胞膜表面カルレティキュリンの出現

○西村 泰光¹⁾、山内 明²⁾、亀崎 彩紗¹⁾、伊藤 達男¹⁾

¹⁾川崎医科大学 衛生学、²⁾川崎医科大学 生化学

7-3 胸膜中皮腫診断におけるMerlin免疫組織化学の有用性

○鍋島 一樹¹⁾、古川 朋美¹⁾、瀧澤 克実¹⁾、後藤 優子¹⁾、松本 慎二²⁾、濱崎 慎³⁾

¹⁾福岡徳洲会病院・病理診断センター、²⁾福岡大学病院・病理部、³⁾福岡大学医学部 病理学講座

7-4 悪性胸膜中皮腫におけるCHST4の予後予測因子としての有用性

○岡戸 翔嗣¹⁾、Huang Heng¹⁾、今村 由人¹⁾、野亦 悠史¹⁾、渡邊 裕樹¹⁾、川角 佑太¹⁾、門松 由佳¹⁾、上野 陽史¹⁾、加藤 毅人¹⁾、中村 彰太¹⁾、水野 鉄也¹⁾、花松 有紀²⁾、竹内 保²⁾、芳川 豊史¹⁾

¹⁾名古屋大学医学部附属病院 呼吸器外科、²⁾岐阜大学大学院医学系研究科 形態機能病理学分野

7-5 腹膜中皮腫における核グレードおよび組織学的グレードの有用性の多施設的検討

○秋田谷 悠佑^{1,2)}、結城 美智子³⁾、林 真奈実²⁾、上小倉 祐機²⁾、湯澤 明夏²⁾、佐藤 啓介⁴⁾、菊池 智樹⁵⁾、岡本 賢三⁶⁾、廣島 健三⁷⁾、大島 健司³⁾、谷野 美智枝²⁾

¹⁾JA北海道厚生連札幌厚生病院 初期臨床研修、²⁾旭川医科大学病院 病理部・病理診断科、

³⁾兵庫医科大学 病理学講座 分子病理部門、⁴⁾JA北海道厚生連旭川厚生病院 病理診断科、

⁵⁾旭川赤十字病院 病理診断科、⁶⁾北海道中央労災病院 病理診断科、

⁷⁾東京女子医科大学 八千代医療センター 病理診断科

7-6 上皮様中皮腫と反応性中皮過形成の鑑別診断における5-hmC, EZH2, c-Metの有用性

○青江 耕平、櫛谷 桂、岡田 翔伍、中桐 徹也、アマティア ヴィシユアジート、武島 幸男

広島大学大学院医系科学研究科 病理学研究室

7-7 胸膜中皮腫の予後と生検時の病理標本を用いたKi-67 indexの関連についての検討

○黒田 鮎美¹⁾、橋本 昌樹¹⁾、福田 章浩¹⁾、竹ヶ原 京志郎¹⁾、中村 晃史¹⁾、松本 成司¹⁾、近藤 展行¹⁾、山崎 隆²⁾、廣田 誠一²⁾、結城 美智子³⁾、辻村 亨³⁾、長谷川 誠紀⁴⁾、舟木 壮一郎¹⁾

¹⁾兵庫医科大学 呼吸器外科、²⁾兵庫医科大学 病理診断科、³⁾兵庫医科大学 分子病理学講座、

⁴⁾宝塚市立病院 呼吸器外科

11:00~11:40 特別講演

座長：豊岡 伸一（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 呼吸器・乳腺内分泌外科学）

胸膜中皮腫の手術適応は変わるのか？

○長谷川誠紀

宝塚市立病院 呼吸器外科

11:50~12:50 ランチョンセミナー2

座長：堀田 勝幸（岡山大学病院 新医療研究開発センター 臨床研究部）

中皮腫に対する薬物治療の多角的アプローチ ～過去と未来のデータから見る治療戦略～

○後藤 悌

国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科

共催：日本化薬株式会社

座長：上原 隆志（横須賀市立うわまち病院 呼吸器内科）

久山 彰一（NHO 岩国医療センター 呼吸器内科）

8-1 ニボルマブ治療中止後に脳炎を発症した悪性胸膜中皮腫の一例

○岡本 裕成、田村 朋季、白羽 慶祐、小柳 太作、梅野 貴裕、西井 和也、
久山 彰一

NHO 岩国医療センター 呼吸器内科

8-2 悪性胸膜中皮腫に対してイピリムマブ、ニボルマブ投与後に薬剤性肺障害を来し、ステロイド治療で救命し得た一例

○長澤 大賀¹⁾、先成 このみ¹⁾、根本 一樹¹⁾、千葉 要祐¹⁾、池上 博昭¹⁾、
田原 正浩¹⁾、丈達 陽順¹⁾、山崎 啓¹⁾、橋本 鉄平²⁾、田中 完治²⁾、
田中 文啓²⁾、矢寺 和博¹⁾

¹⁾産業医科大学 医学部 呼吸器内科学、²⁾産業医科大学 医学部 第2外科学

8-3 複合免疫療法中にirAE好中球減少を呈した悪性胸膜中皮腫の一例

○下西 惇、高田 一郎、辻 涼子、岡 智彦、砂田 有哉、滝 貴大、小田 尚廣、
三谷 玲雄

福山市民病院

8-4 イピリムマブ+ニボルマブによるHyperprogressionが疑われた胸膜中皮腫の1例

○太田 博章¹⁾、大搦 泰一郎^{1,2)}、森 麻子¹⁾、加藤 瑞貴¹⁾、村田 卓嗣¹⁾、
神取 恭史¹⁾、近藤 孝憲¹⁾、清田 穰太郎¹⁾、東山 友樹¹⁾、徳田 麻佑子¹⁾、
多田 陽郎¹⁾、柁木 芳樹^{1,2)}、堀尾 大介^{1,2)}、藤本 大智^{1,2)}、三上 浩司^{1,2)}、
高橋 良^{1,2)}、南 俊行^{1,2)}、栗林 康造^{1,2)}、木島 貴志^{1,2)}

¹⁾兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学、²⁾兵庫医科大学 医学部 胸部腫瘍学特定講座

8-5 長期間生存し得た切除不能進行胸膜中皮腫の1例

○橋本 昌樹¹⁾、長谷川 誠紀^{2,3)}

¹⁾兵庫医科大学 呼吸器外科、²⁾兵庫医科大学 胸部腫瘍科、³⁾宝塚市立病院 呼吸器外科

8-6 高分化乳頭状中皮腫瘍の1例

○石川 善啓¹⁾、諸星 隆夫¹⁾、根本 大士¹⁾、渋谷 駿¹⁾、浦田 望¹⁾、徳山 宣²⁾、
矢毛石 眞由美²⁾

¹⁾横須賀共済病院 呼吸器外科、²⁾横須賀共済病院 病理診断科

8-7 ニボルマブ・イピリムマブ併用療法が長期奏効した胸膜中皮腫の3例

○赤城 和優^{1,2)}、谷口 寛和^{1,2)}、吉山 和俊¹⁾、朝野 寛視¹⁾、松尾 緑¹⁾、行徳 宏¹⁾、
竹本 真之輔¹⁾、芦澤 和人²⁾、迎 寛¹⁾

¹⁾長崎大学病院 呼吸器内科、²⁾長崎大学病院 がん診療センター

14:00～15:30 市民公開講座 中皮腫セミナー in 岡山「治療の進展とコミュニティ」

開会挨拶：前田 嘉信（岡山大学病院長）

司会進行：加藤 陽子（国立がん研究センター 希少がんセンター）

講演

中皮腫の概要

○藤本 伸一

特定非営利活動法人日本石綿・中皮腫学会 副理事長／岡山労災病院 呼吸器内科・腫瘍内科

中皮腫の治療開発

○後藤 悌

国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科

患者会の紹介

○平田 勝久

NPO法人中皮腫サポートキャラバン隊

患者会の紹介

○幸野 正吾

アスベスト患者と家族の会 連絡会

ディスカッション

藤本 伸一・後藤 悌・平田 勝久・幸野 正吾

市原 英基（岡山大学病院 腫瘍センター）

閉会挨拶：川井 章（国立がん研究センター 希少がんセンター長）

共催：特定非営利活動法人日本石綿・中皮腫学会
岡山大学病院

国立がん研究センター 希少がんセンター

後援：岡山労災病院